

2018年3月期 第3四半期決算説明会

2018年2月14日(水)

株式会社パスポート

代表取締役社長 柘植 圭介

(東京証券取引所JASDAQ 証券コード7577)

- 1. 営業利益大幅黒字化を実現**
(前年同期比+619百万円)
- 2. 新ブランド「HAPiNS」好調により
直営店売上の大幅増収を実現**
(12月度 直営店売上 前年比120.3%)
- 3. 積極的な新規出店を継続中**
(1週間に1店舗ペースで出店。
来期末200店舗体制へ)

1. 第3四半期 營業利益黒字化達成

- 2018年3月期第3四半期 P/ L
- 2018年3月期第3四半期 概況

P/L

第3四半期累計期間黒字化

(百万円)

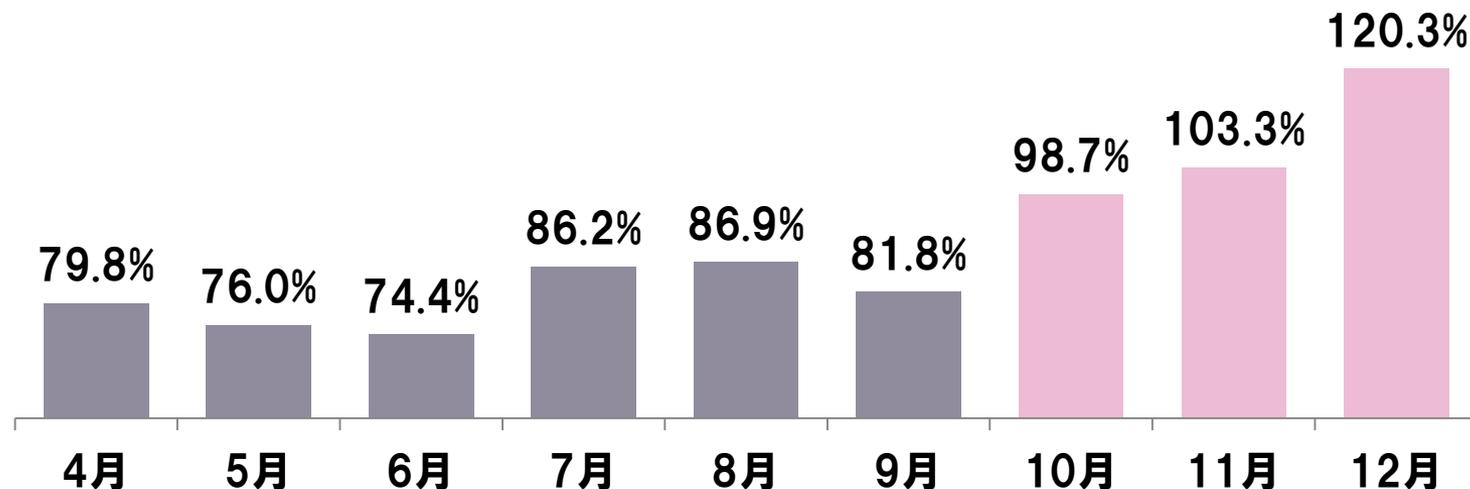
	前年同一累計期間 (参考値)	第3四半期累 計期間実績	前年増減差
売上収益	7,468	6,766	-701
販管費	4,053	3,471	-582
営業利益	-376	243	+619
経常利益	-426	222	+649
当期純利益	-628	157	+786

(注)決算期(事業年度の末日)の変更に伴い、前事業年度は平成28年3月1日から平成29年3月31日までの13ヶ月の変則決算となっております。前事業年度の決算期変更により、参考値として前年同一期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日)との比較を記載しております。

<概況>

- 第2四半期までに実施してきた店舗の品揃え・内装の強化とともに、メインブランド名を「HAPiNS（ハピンス）」とし、新規出店を加速した。新規出店については、出店条件を全面的に見直し、利益の出しやすい店舗を構築。また、新店の売上も予想を上回り好調に推移したことが全社の業績回復に貢献。

直営店売上前年比推移



2. HAPiNSブランドの確立

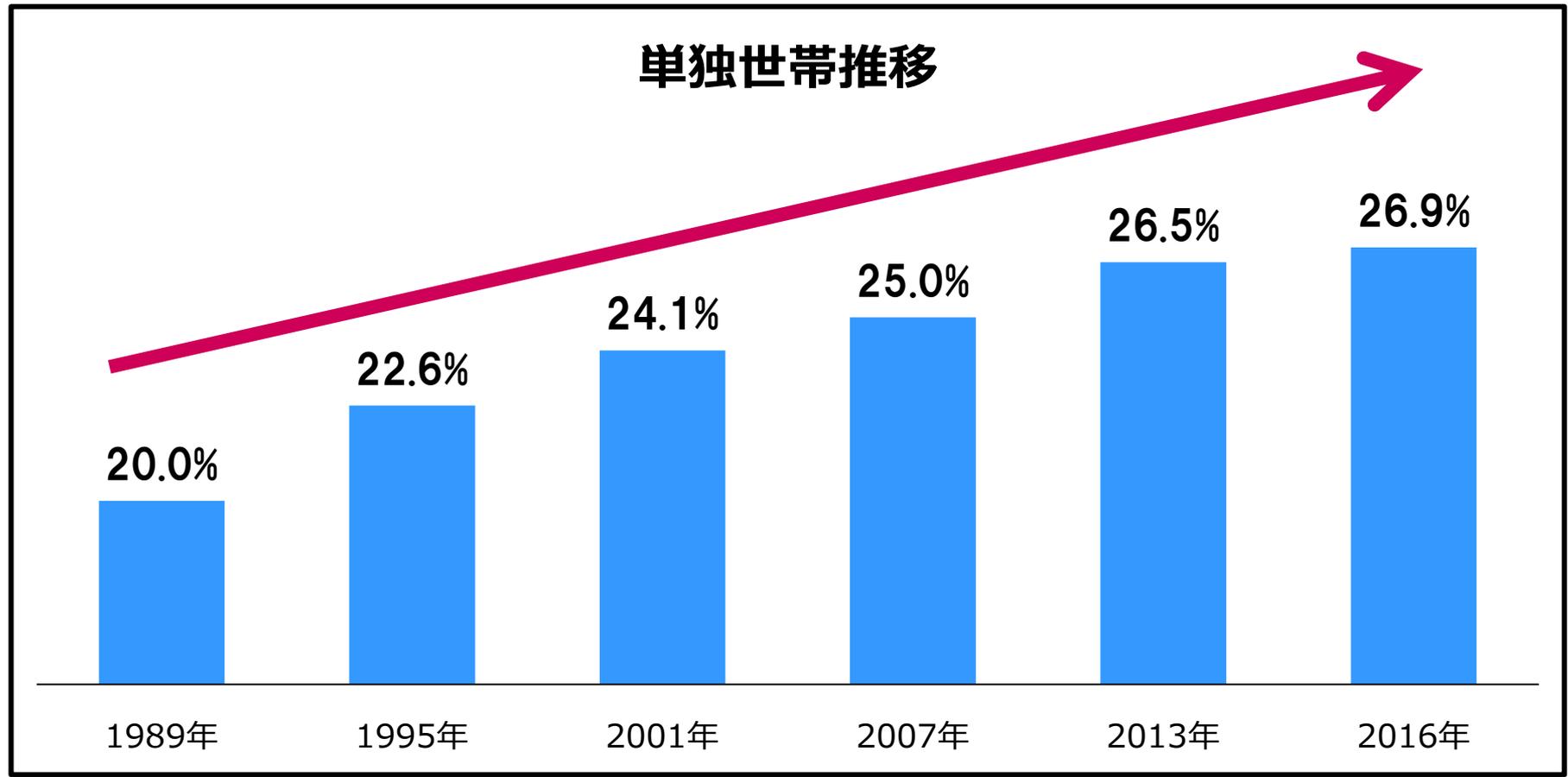
- HAPiNSメッセージ
- 店舗内装
- 商品
- 出店状況と予定

『ジブン色、1人暮らし。幸せ空間、ミニ家族。』

The logo for HAPiNS features a stylized white 'H' with two red triangles above it, followed by the letters 'A', 'P', 'i', 'N', and 'S' in a white sans-serif font. The lowercase 'i' has a red dot above it.

※メインブランドを「PASSPORT」から「HAPiNS」へ変更を決定。(11月14日適時開示)

単独世帯の増加



※ 厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査の概況」より
(<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa16/dl/16.pdf>)



ゆめタウン丸亀店



イオンモール甲府昭和店



フジグラン北島店



ゆめタウン大牟田店

1人暮らしをターゲットにミニ家具の拡充。

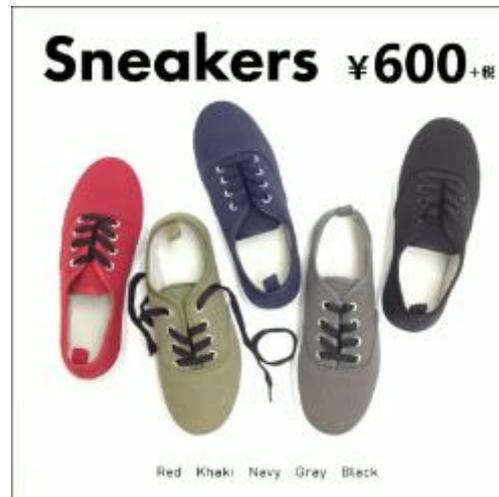


価格にバリューを感じる品揃え



個性派ソックス
 3足 ¥500+税
 専門店にも負けない
 種類とクオリティ。

シューズ
 ¥500~600+税
 定番シューズ。



オリジナルデザインによる差別化



プチプラギフトの充実



オリジナルキャラクター商品の復活



<「HAPiNS（ハピンス）」好調要因>

店舗内装のブラッシュアップ

- 以前より、幅広い客層から支持を得て客数がアップした。
- デベロッパーから店舗評価が以前より高まり、好立地での出店が増加した。

新カテゴリ商品の導入とインテリア商品の強化

- 1人暮らしやミニ家族をキーワードに、家具などを大型店舗中心に品揃えを実施。インテリア商品の構成比を引き上げた。
- ソックスやアクセサリーなど、前期末扱いカテゴリが高い構成比を生み出した。

オリジナルキャラクターの復活

- 既存店も含め復活させたオリジナルキャラクターアイテムの売上が好調。インスタグラムなどSNSでも反響を呼んだ。「はんなり豆腐」「FukuFukuにゃんこ」

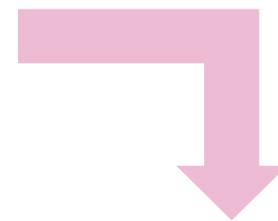
<第4四半期達成に向けて>

好調なHAPiNSブランドの新生活提案を強化。
新生活シーズンに、『HAPiNSの新生活（1人暮らし）』
として、インテリアアイテムを中心に展開。お部屋のトータル
コーディネートを提案、販促も強化する。



※画像はサンプルになります。

	新 規 出 店	地 域	O P E N
①	アリオ葛西店	東京都	2017/11/17
②	イオンモール甲府昭和店	山梨県	2017/11/23
③	イオンモール鈴鹿店	三重県	2017/11/23
④	イオン札幌桑園店	北海道	2017/12/4
⑤	イオンモール浜松市野店	静岡県	2017/12/15
⑥	フジグラン北島店	徳島県	2018/1/31



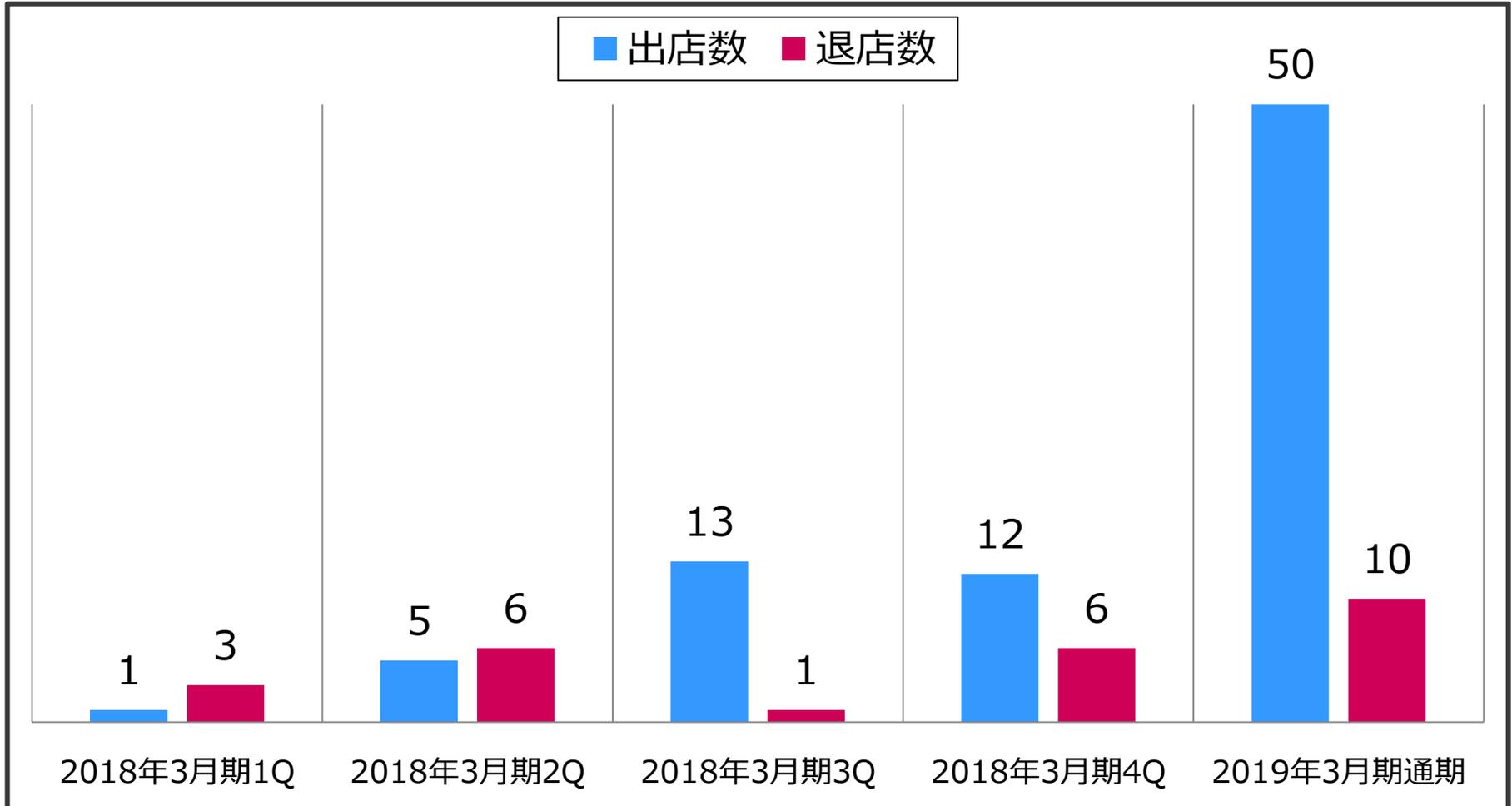
3月までに
12店舗
 出店予定。

※短期催事含む。



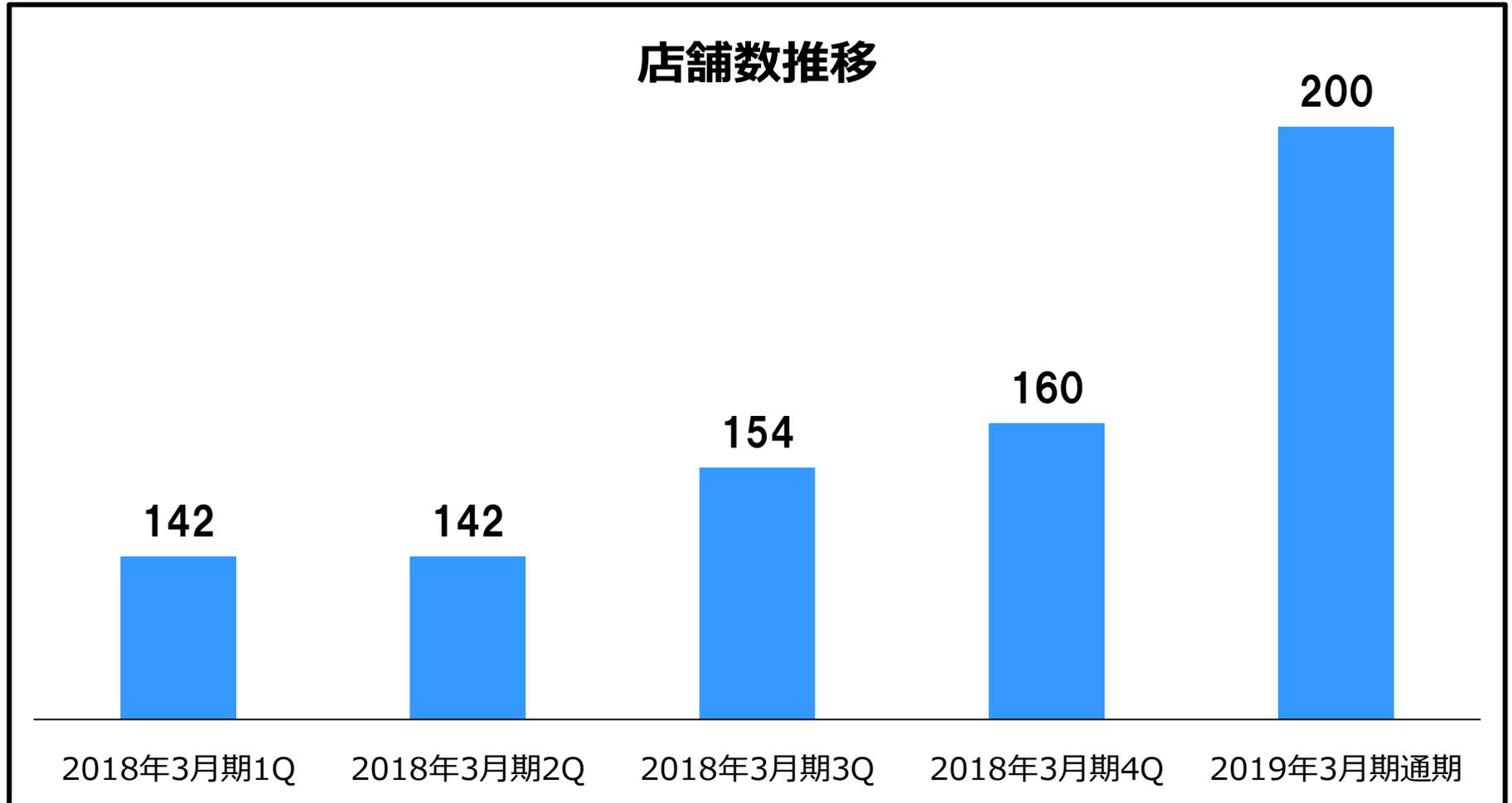
※短期契約店舗(催事)含む。

出退店推移



※短期契約店舗(催事)含む。

来期は1週間に1店舗のペースで50店舗出店。



3. 今後の成長戦略

- ECの拡大
- 卸事業の確立

＜夢展望にEC業務委託を実施＞

ECサイトでの商品販売の推進・強化に必要な各種実務作業、コンサルティング業務、販売促進活動等の業務の委託を決定。ECの成功をしているノウハウを共有することで強化していく。併せて、店舗との相互送客を目的にアプリの製作にも着手していく。

夢展望

×

PASSPORT



※画像はサンプルになります。

既に、夢展望社が参加し、一定の成果を挙げているメルカリライブへの参加を予定。



既にグループ内3社で卸売をスタート。

- RIZAP社
- ジーンズメイト社
- B&D社

(百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想	前期比・差
売上高	10,215	10,000	-
営業利益	-552	300	-
経常利益	-622	250	-
当期純利益	-849	100	-

※2017年3月期は決算期変更に伴い、13ヶ月の変則決算となっておりますので、通期の対前年増減率は記載していません。

免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。